

フードプラスHD 市に100万円を寄贈

奨学金返還補助に活用

レストラン庄屋を展開するフードプラス・ホールディングス(佐世保市)は11日、市内就職者の奨学金返還を補助するため、市に1



朝長市長(左)に目録を手渡す中村信機市長

00万円を寄付した。

市は若年層の定住を目的に昨年度、市内就職者を対象に奨学金の最大3分の2を補助する制度を創設。本年度は5人が活用している。10月からは市内企業に対し、返済用補助金に充てる寄付の募集を開始。同社が第1号となった。

中村信機市長は市役所で朝長則男市長に目録を手渡し「地域に若く優秀な人材を呼び込む良い制度。私自身も学生時代、県から奨学金をいただいていたので、恩返し気持ちもある」と話した。朝長市長は感謝状を贈呈し「さっそく多額の寄付をいただき、大変ありがたい」と礼を述べた。

(中島宙)